



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 日本ヒューム株式会社

コード番号 5262 URL <http://www.nipponhume.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野村 静夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 石井 孝雅

TEL 03-3433-4113

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	8,775	40.0	765	166.7	1,069	174.7	803	236.5
25年3月期第1四半期	6,265	11.2	286	—	389	161.2	238	128.1

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 691百万円 (325.8%) 25年3月期第1四半期 162百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第1四半期	30.31	—
25年3月期第1四半期	9.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	40,552	24,428	59.9
25年3月期	40,186	24,032	59.4

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 24,282百万円 25年3月期 23,887百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	—	—	11.00	11.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	16,600	23.4	1,050	5.4	1,450	10.7	1,000	13.9	37.75
通期	34,000	11.1	2,050	△4.9	2,650	△4.3	1,800	△4.1	67.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	29,347,500 株	25年3月期	29,347,500 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	2,854,519 株	25年3月期	2,853,577 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	26,493,242 株	25年3月期1Q	26,497,484 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、海外景気の下振れリスク等の不安定要因もありましたが、経済政策の効果や企業業績の改善等による持ち直しの動きが見られました。

当社関連のコンクリート製品業界においては、需要は前年同期をやや上回る水準で推移しました。

このような状況下で当社グループは、2年目となる中期経営計画『All Japan-90』の基本方針である安定的利益と持続的成長の確保に向けて鋭意取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の受注高は、前第1四半期連結累計期間と比べ20.1%増加の87億64百万円、売上高は前第1四半期連結累計期間と比べ40.0%増加の87億75百万円となりました。

損益につきましては、売上の増加、業務効率化に努めたことにより、営業利益は前第1四半期連結累計期間と比べ166.7%増加の7億65百万円、持分法による投資利益が増加したことや為替の影響により、経常利益は前第1四半期連結累計期間と比べ174.7%増加の10億69百万円、四半期純利益は前第1四半期連結累計期間と比べ236.5%増加の8億3百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①コンクリート製品事業

当第1四半期連結累計期間におけるコンクリート製品事業の受注高は、前第1四半期連結累計期間と比べ7.5%増加の59億41百万円、売上高は、主力のパイル製品及びヒューム管の売上が増加したこと等により、前第1四半期連結累計期間と比べ45.3%増加の58億5百万円、セグメント利益（営業利益）は、前第1四半期連結累計期間と比べ3,087.2%増加の4億79百万円となりました。

総売上高構成比は66.2%であります。

②工事事業

当第1四半期連結累計期間における工事事業の受注高は、前第1四半期連結累計期間と比べ62.9%増加の27億62百万円、売上高は、杭打ち工事が増加したことにより、前第1四半期連結累計期間と比べ38.5%増加の25億73百万円、セグメント利益（営業利益）は、前第1四半期連結累計期間と比べ14.2%増加の1億57百万円となりました。

総売上高構成比は29.3%であります。

③不動産開発事業

当第1四半期連結累計期間における不動産開発事業の売上高は、賃貸用不動産収入をおおむね前年同期並みに確保したことにより、前第1四半期連結累計期間と比べ0.4%増加の2億86百万円、セグメント利益（営業利益）は、前第1四半期連結累計期間と比べ6.9%減少の1億12百万円となりました。

総売上高構成比は3.3%であります。

④その他

当第1四半期連結累計期間におけるその他の受注高は、前第1四半期連結累計期間と比べ22.5%減少の60百万円、売上高は、下水道関連工事事用機材レンタル料収入が増加した一方で、脱臭器の販売とスポーツ施設運営が伸び悩んだことにより、前第1四半期連結累計期間と比べ13.2%減少の1億8百万円、セグメント利益（営業利益）は、利益率の比較的良好な下水道関連工事事用機材レンタル料収入が増加したことにより、前第1四半期連結累計期間と比べ17.4%増加の15百万円となりました。

総売上高構成比は1.2%であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ3億65百万円増加し、405億52百万円となりました。これは、流動資産において現金及び預金が3億61百万円増加したこと等によるものであります。

また、負債の部は前連結会計年度末と比べ29百万円減少し、161億23百万円となりました。これは、流動負債において短期借入金が1億18百万円増加した一方で、未払法人税等が4億4百万円減少したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比べ3億95百万円増加し、244億28百万円となりました。これは、為替換算調整勘定が1億90百万円減少した一方で、利益剰余金が5億7百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績見通しにつきましては、最近の業績動向を踏まえ、第2四半期連結累計期間並びに通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,410,538	6,772,443
受取手形及び売掛金	12,741,776	12,458,805
商品及び製品	1,726,402	1,718,609
原材料及び貯蔵品	462,429	469,866
その他	736,337	978,705
貸倒引当金	△14,602	△12,624
流動資産合計	22,062,880	22,385,805
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,268,591	3,248,439
土地	3,607,780	3,623,426
その他(純額)	744,015	704,126
有形固定資産合計	7,620,386	7,575,992
無形固定資産	93,916	88,436
投資その他の資産		
投資有価証券	9,829,344	9,950,394
その他	783,620	754,719
貸倒引当金	△203,712	△203,119
投資その他の資産合計	10,409,252	10,501,993
固定資産合計	18,123,555	18,166,422
資産合計	40,186,436	40,552,228
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,989,696	8,913,658
短期借入金	1,480,387	1,599,217
未払法人税等	607,310	202,551
賞与引当金	165,163	—
その他	1,371,282	1,906,597
流動負債合計	12,613,839	12,622,025
固定負債		
退職給付引当金	1,708,030	1,694,819
役員退職慰労引当金	116,587	57,697
環境対策引当金	24,797	22,918
その他	1,690,521	1,726,509
固定負債合計	3,539,937	3,501,945
負債合計	16,153,777	16,123,970

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,251,400	5,251,400
資本剰余金	4,749,229	4,749,229
利益剰余金	13,082,476	13,590,194
自己株式	△713,146	△713,730
株主資本合計	22,369,960	22,877,094
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	867,767	946,488
為替換算調整勘定	650,017	459,368
その他の包括利益累計額合計	1,517,785	1,405,857
少数株主持分	144,912	145,305
純資産合計	24,032,658	24,428,257
負債純資産合計	40,186,436	40,552,228

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	6,265,982	8,775,037
売上原価	5,138,057	7,102,848
売上総利益	1,127,925	1,672,188
販売費及び一般管理費	841,056	906,967
営業利益	286,868	765,221
営業外収益		
受取利息	159	165
受取配当金	47,822	49,421
持分法による投資利益	—	11,872
為替差益	126,783	228,760
その他	30,331	33,810
営業外収益合計	205,096	324,030
営業外費用		
支払利息	7,617	8,094
持分法による投資損失	83,990	—
その他	11,158	11,847
営業外費用合計	102,765	19,941
経常利益	389,199	1,069,309
特別利益		
受取保険金	—	35,136
その他	—	1,269
特別利益合計	—	36,406
特別損失		
固定資産除却損	173	770
特別損失合計	173	770
税金等調整前四半期純利益	389,025	1,104,946
法人税、住民税及び事業税	77,919	201,246
法人税等調整額	67,372	100,259
法人税等合計	145,292	301,506
少数株主損益調整前四半期純利益	243,733	803,439
少数株主利益	5,119	392
四半期純利益	238,613	803,047

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	243,733	803,439
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,874	64,685
為替換算調整勘定	△136,834	△190,650
持分法適用会社に対する持分相当額	72,378	14,037
その他の包括利益合計	△81,330	△111,928
四半期包括利益	162,402	691,511
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	157,283	691,118
少数株主に係る四半期包括利益	5,119	392

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	コンクリー ト製品事業	工事業業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,996,591	1,858,607	285,460	6,140,659	125,323	6,265,982	—	6,265,982
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,095	—	7,216	10,311	—	10,311	△10,311	—
計	3,999,686	1,858,607	292,676	6,150,970	125,323	6,276,294	△10,311	6,265,982
セグメント利益	15,053	137,885	120,338	273,277	13,590	286,868	—	286,868

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連機器販売事業、スポーツ施設運営事業、レンタル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	コンクリー ト製品事業	工事業業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,805,931	2,573,828	286,460	8,666,220	108,817	8,775,037	—	8,775,037
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,648	—	7,628	12,276	4	12,280	△12,280	—
計	5,810,580	2,573,828	294,088	8,678,496	108,821	8,787,318	△12,280	8,775,037
セグメント利益	479,784	157,475	112,011	749,271	15,949	765,221	—	765,221

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連機器販売事業、スポーツ施設運営事業、レンタル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。